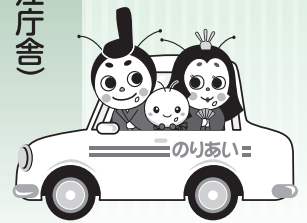


乗って 育てる 公共交通



市内の路線バスと
乗合タクシー収支状況

問 市防災危機管理課(近江庁舎)

☎ 521-6630 FAX 521-6930

なぜ公共交通が必要か

米原市は南北約30キロメートル、東西約15キロメートルと広域で、駅やバス停から遠い地域も多く、高齢者や身体障がい者が移動するには大変な状況です。市の総人口に占める65歳以上の割合(高齢化率)は27.72パーセント(平成29年2月1日現在)で2040年には35パーセントになると予想されています。この超高齢社会を支える大切な基盤として、移動手段の確保は必須です。

会社や地域ぐるみで 考えよう

現在、市内を運行する路線バスと乗合タクシーは黒字収益が見込

めず、市が運行赤字額を補助し、路線を維持している状態です。平成28年度の運行経費の状況は下記のとおりです。

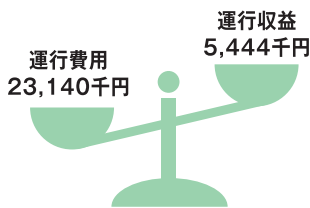
公共交通は、特に子どもや高齢者のみなさんにとっては、なくてはならない移動手段です。しかし、運行赤字が増えれば市の財政にとって大きな負担となり、存続が厳しい状況になります。

公共交通を維持していくためには、地域のみなさんの協力が必要です。会社や地域ぐるみで「ノーマイカーデー」を設けるなどして、積極的なバスの利用にご協力ください。

乗合タクシー

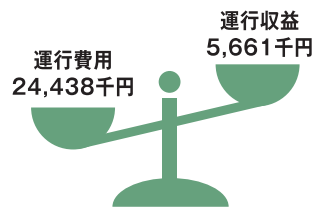
平成27年度

利用者 23,658人
赤字額 17,695千円



平成28年度

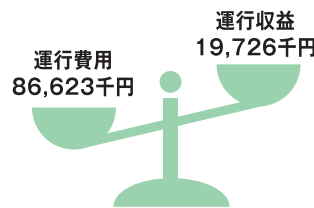
利用者 25,850人
赤字額 18,777千円



路線バス

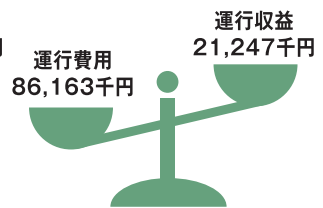
平成27年度

利用者 114,584人
赤字額 66,897千円



平成28年度

利用者 120,837人
赤字額 64,916千円



※平成27年度の集計は平成26年10月1日～平成27年9月30日、平成28年度の集計は平成27年10月1日～平成28年9月30日
※金額は、表示単位未満で四捨五入しています。

乗合タクシーの利用は
前日予約がスムーズです

「まいちゃん号」「カモン号」は、知り合いの人と一緒にご利用いただくことで、乗合タクシーとして効率のよい運行ができ、市の財政負担も軽減できます。利用される場合は、前日に予約の電話をいただくとスムーズにご利用いただけます。

＊朝の9時～10時頃は、予約の電話が大変混み合ってしまう場合があります。

＊初めて乗合タクシーを利用いただく場合は、市役所各庁舎窓口で利用者登録が必要です。

切符の購入は市内の駅で

JR坂田駅、JR醒ヶ井駅、JR柏原駅で切符を購入いただくと、売上げの約5パーセントが市の収入となります。

3月15日～4月15日は新入学(園)児と高齢者の交通事故防止運動期間です

一人ひとりが交通安全について考え、行動し、悲惨な交通事故を無くしていきましょう。

運動の重点

- ・通園、通学路を中心とした安全確保の推進
- ・子どもと高齢者を守る交通マナーの向上
- ・新入学(園)児と保護者に対する交通安全教育、指導の徹底